

Kyoto Building Maintenance Association News No.62

公益社団法人 京都ビルメンニュース 第62号
発行日/2013年7月1日 発行所/公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会



マナーを守って、
誇れる祭りに。

ゴミのポイ捨てなくし、
分別収集にご協力下さい。

街角に延べ1500個以上の
クリーンボックス(ゴミ箱)を設置



祇園祭は、日本三大祭のひとつに挙げられ毎年多くの人々がにぎわいをみせる、豪華で千百年の伝統を有するお祭りです。この優美で華麗なお祭りも、ゴミだらけでは興ざめです。マナーを守ってポイ捨てゼロのきれいな祭り。ゴミは白いクリーンボックスへ。

- 役員の就任あいさつ
- 安全と健康管理講習会開催
- 青年部西日本サミット in 兵庫

CLEAN CREW



役員就任のご挨拶



副会長

山本 伸二

今年度より副会長を拝命いたしました山本でございます。広報、安全衛生、公益事業の3委員会を担当させていただきます。

3委員会とも正副委員長を中心に磐石の態勢で、有意義な事業展開をめざしてまいります。

また何かと、会員の皆様方にはご協力をお願いすることが多々あるかと存じますが、その節はどうかよろしくお願ひ申し上げます。



安全衛生委員会委員長

森田 清孝

今年度から理事に就任し、安全衛生委員長を仰せつかりました。

業界人として歴は長いのですが、長としての任に重責を感じております。

講習会の開催・啓発用品の配布等を通じて皆様の会社の職場環境がますます良好になるよう努力してまいりますので、ご支援とご助力を賜れますことお願い申し上げます。



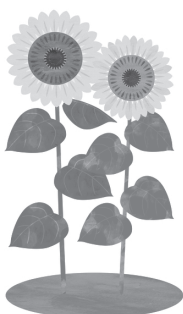
広報委員会委員長

長谷川 守

この度、広報委員会委員長を拝命いたしました長谷川守でございます。

広報委員会の役目は、「KBMAニュース」と「ホームページ」を通じて、協会の公益的活動を初め、各種活動を広くお伝えすることだと認識しております。

今後とも、広報委員会の皆さんと共に、より良い広報活動に努めてまいりますので、皆様方のご理解、ご協力を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。



副会長

渡守 仁

協会の皆様、こんにちは。皆様におかれましては平素より協会業務に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は先般開催されました、公益社団法人京都ビルメンテナンス協会の総会におきまして再度理事として、御信認いただきました都総管理株式会社の渡守でございます。

しかも、今期は副会長の大役を賜りまして少々緊張しております。皆様もご存知の通り、まだまだ若輩の身ではございますが、花田会長や他の理事の方々と共に皆様のご期待に沿えるような協会活動の推進を目指して、今期は総務委員会・経営開発委員会・青年部会の担当副会長として、また、公益社団法人京都ビルメンテナンス協会を運営する一員として活動してまいります所存でございます。

失敗を恐れず、果敢にチャレンジしてまいりますので、皆様より御支援賜れます事を切にお願い申し上げます就任のご挨拶とさせていただきます。

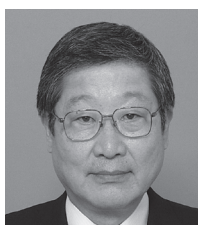


経営開発委員会委員長

滋野 裕子

この度経営開発委員会委員長に就任いたしました滋野です。

ビルメンテナンス産業の業況は一段と厳しく、様々な問題や課題がありますが、セミナーの開催や京都府、京都市との勉強会などを通して、経営に関する情報を提供し、微力ですが皆様のお役に立てるように尽力いたしますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



総務厚生委員会委員長

下坊 和正

当委員会では、協会組織の強化拡大を図り、各種協会事業や予算全般についての総括を行うと共に、会員相互の親睦を図るための各種研修・厚生事業等も充実させていきたいと考えています。

更に、来年5月に予定しています協会創立50周年の記念事業の準備も始めています。今後、会員皆様方のご協力をいただきながら、協会発展のため努力いたしますので、よろしくお願ひ申し上げます。



公益事業委員会委員長

藤井 忍

この度、公益事業委員会の委員長に再任され、公益社団法人へ移行し2期4年、その前には教育事業委員会委員を経て、委員長を平成21年度より1期2年させて頂いており、ヒューマンフェア09in京都を経験し、業界の発展に努めてまいりました。

また、この委員会は当京都協会の要となる、大変事業の多い委員会、教育を中心とした事業を担当する井上副委員長、障がい者就労支援等を担当する古河副委員長をはじめ、委員、講師、インストラクターの多くの皆さんに支えられております。

つきましては、会員企業の皆様のご理解、ご協力を頂き、団体として社会貢献並びに業界全体のスキルアップの為に、頑張っております。



青年部会部会長

平井 輝久

入梅あけのこの暑さには誠に閉口いたしますが、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平成25・26年度、青年部部会長、安全衛生委員会副委員長を拝命致しました、平井輝久と申します。

若輩者で世間知らずではございますが、一生懸命頑張って邁進して参る所存でございますので、先輩諸兄にはこれからも引き続きご指導、ご鞭撻の程どうかよろしくお願い致します。



公益事業委員会副委員長

古河 慶司

この度、新役員に就任させて頂き、公益事業委員会副委員長に就任させていただく事になりました古河慶司です。

公益事業委員会一筋、社会的にも公益性の高い障害者の就労支援事業に永年委員として貢献して参りました。今期は公益事業委員会の副委員長として委員長を補佐し今まで以上、協会事業並びに後継者育成に微力ながらですが尽力して参ります。

会員企業の皆様、今後とも、ご協力、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

第15回 KBMA チャリティーゴルフコンペ 役員改選が終わり気持ちも新たに

平成25年6月7日(金)、丹波の瑞穂ゴルフ倶楽部において、(公社)京都ビルメンテナンス協会主催「第15回チャリティーゴルフコンペ」が開催されました。

今回は去る5月23日、理事会において花田新会長が選任されてから初めての行事ですが、(一社)和歌山県ビルメンテナンス協会会長の土生川氏も特別参加され、総勢24名でのプレーとなりました。スタート前に花田会長より「日ごろの運動不足を解消する意味でも、お怪我のないように思う存分楽しんでください」との挨拶があり、新緑から入梅の季節の中、お天気にも恵まれ、



花田会長のナイスショットの始球式に始まり、各組がスタートして行かれました。

参加されたそれぞれの会員さんは新しい所属する委員会も決まり、気持ちも新たに、終始和やかな雰囲気の中で楽しくプレーをされておりました。

プレー終了後、川端総務厚生副委員長の司会進行のもと、先ず「お預かりしましたチャリティー基金は、東北関東大震災義援金として使わせて頂きます」との報告で始まり、初参加の南口氏(株テラモト)・前谷氏(株下村工務店)が紹介された後、表彰式並びに、懇親会が行われ、花田会長より「梅雨の中でお天気に恵まれ、怪我もなく楽しくプレーしていただき、何よりでした。新

体制となり、今後、協会各位には一層のご協力をお願いしたい」との挨拶がありました。続いて表彰式が行われ、ニアピン賞など各賞の発



優勝者の南口尚弘氏

表、さらに成績発表は下位から順番に行われ、最後に優勝者の発表をするというように、参加者に期待を持たせる演出で進められました。優勝者は初参加の賛助会員である南口氏(株テラモト)で花田会長より優勝賞品が授与され、記念撮影・優勝スピーチが行われ、最後に司会進行役の川端氏の中締めにより、終始、和気藹々の中、心地よく懇親会が終わりました。

<ゴルフコンペ結果発表>

		OUT	IN	グロス	ハンディ	ネット
優勝	南口 尚弘(株テラモト)	38	47	85	15.6	69.4
2位	野口 一夫(株トータルプランニング・エヌ)	37	43	80	9.6	70.4
3位	山本 哲二(株オンリー)	43	44	87	14.4	72.6

「安全と健康管理講習会」に出席して

6月19日(水)、当協会安全衛生委員会主催の“安全と健康管理講習会”が「閑臥庵」にて開催され今年もたくさんの方に参加して頂きました。

悪天候ではありましたが、災害対策基本法と大規模災害復興の関連2法が6月17日に成立されたという事で、防災対策について意識を高めるには最良の日だったと思います。

始めに京都府府民生活部 防災・原子力安全課 副課長 船越様より「みんなで取り組む防災対策」について講演があり、東日本大震災の発生により意識の高まっている南海トラフ巨大地震など、京都府における地震想定や風水害・土砂災害のメカニズム、また「自分の命は自分で守る」という意識が大切であるという事を学びました。

日々の生活の中で出来る備えとして、家具類の転倒防止対策や避難場所等の確認・家庭内での備蓄・安否の確認方法など、家族で話し合っておく必要があること、また、災害時には正確な情報を入手することが重要で、噂やデマに振り回されないよう、普段から気象情報や雨量・水位・河川カメラなどの情報提供がされている京都府のホームページなどを確認しておくこと、加えて緊急地震速報利用についても詳しく説明して頂きました。

昨今は全国的に集中豪雨が増加傾向にあり、今後更に増加すると予測されていること、避難所への避難が困難な場合には自宅の2階やご近所のお宅への避難など、地域における助け合いが必要となる事も想定し備えておくべきとの事でした。



事業者の業務継続計画の重要性については、復旧までの許容限界を把握する事で災害時だけではなく日頃の企業経営においてもメリットがあるそうです。

防災について、日々の対策を行い、災害発生時には公的機関の助けだけを求めるのではなく「助け合うこと、支えあうこと」自助(自らの身は自分で守る)・共助(市民レベルでみんなで助け合う)・互助(地域において助け合う)・公助(公的機関による防災対策)それぞれの意識を高める必要があるそうです。

講演の後、当「閑臥庵」において京普茶料理を楽しみました。

公益事業委員会

京都市朱雀工房にて清掃講習会を開催

今年度も京都市朱雀工房にて、京都精神保健福祉施設協議会清掃講習会が始まりました。

平成25年6月10日から9名の受講者でスタートした初級コース。座学・実技講習を通じて、効率的で安全かつ確実なビルク



リーニングの基本動作を学んでいただくことで、受講者の就労支援

のお役にたてばと、各委員も真剣に取り組んでいます。ハンディにより習熟度に差があるものの、積極的に質問をして、実技演習も真剣。

最初は緊張で固い表情でしたが、次第に笑顔のコミュニケーションも増え、上達ぶりを褒められて満面の笑みを浮かべる場面もありました。

7月1日から7月10日までの6日間の中級コース、また7月22日から8月7日までの9日間の上級コースが開始され、アビリンピック出場に向けて指導していきます。昨年度は

長野県で開催された全国大会において、京都府代表の奥野真穂選手が金賞を獲得し、当協会にとっても嬉しい出来事となりました。



この事業は今年で16回目を迎えます。受講生が多数清掃業に就職されているように、ステップアップや自信にも繋がることを願っています。

「第7回ビルメンテナンス西日本サミット in 兵庫」に参加して

公益社団法人京都ビルメンテナンス協会の会員の皆様、平素は青年部会にご協力を賜りありがとうございます。私、青年部部会長を拝命しております、平井輝久です。梅雨の時期としてはお天気にも恵まれた6月13日(木)、兵庫県は神戸の地にて「第7回ビルメンテナンス西日本サミット in 兵庫」が開催されました。平成19年(2007年)に福岡で始まり、今回の兵庫で、7回目を迎えました。京都青年部会からは9名が参加いたしました。全体では、南は鹿児島から北は神奈川までと総勢62名の参加で大変盛り上がりしました。



今回は「～笑(わら)イズムを笑(ショー)ビジネスへ～」というテーマで開催されました。最初は部会長・代表者会議が行われ、西日本の他府県協会会員が抱えている問題点等の意見交換を行いました。多くの出席者から、入札による価格の下落、業界全体における人材の不足等、積極的な意見が発表されました。続いて、兵庫協会青年部 永井部会長より「西日本サミット in 兵庫」の開会宣言が行われ、式典となりました。

式典の後、エレガンス・マナースクール学院長 平林都氏による、「業績をアップするための「接遇道」とは何か?」というテーマで勉強会が進められましたが、接遇という言葉の名付け親である平林先生から、将来会社を背負って立つ青年部のメンバーに対し、かなり厳しい指導を頂きましたが、言い換えれば若い者に対する叱咤激励であり、大変参考になる勉強会でした。

その後、「笑いヨガ」という題目で笑いの



健康法の勉強会があり、全員が体操しながら爆笑することで気分が一新し、リフレッシュさせて頂きました。

懇親会の席上では、他協会の出席者と色々な意見交換を交わすことが出来、充実した時間を過ごすことができました。ビルメンテナンス業界の次世代を担う者として、このような経験を重ねることで、少しでも業界の発展に貢献できればと思っております。参加させていただき本当にありがとうございました。

来年度は、福岡で開催されますが、頑張ってお知らせさせていただきますので、今後とも応援、ご指導の程よろしくお願い致します。

KBMA Information [7月から9月の予定]

【公益事業委員会】

- 委員会開催
 - ・7月16日 協会事務局 会議室
- 合同会議
 - ・8月23日 協会事務局 会議室
- 京都精神保健福祉施設協議会 清掃講習会・上級
 - ・7月22日～24日、29日～31日、8月5日～6日の9日間 京都市朱雀工房

【公益事業委員会】

- ビルクリーニング基礎講座・受験準備
 - ・8月23日(第7回) 京都府中小企業会館 801会議室
- ビルクリーニング基礎講座・初級
 - ・9月5日(第38回) 京都府中小企業会館 801会議室
- ビルクリーニング基礎講座・中級
 - ・9月12日(第38回) 京都府中小企業会館 801会議室

【安全衛生委員会】

- 安全パトロールガラス外装クリーニング協会主催
 - ・7月 京都市内

【経営開発委員会】

- 委員会開催
 - ・7月16日 協会事務局 会議室
- 経営開発セミナー
 - 「～さらに進化を続け未来へ繋げるために共に歩みだそう～」
 - ・7月24日 京都府中小企業会館 805会議室

【青年部会】

- 部会開催
 - ・7月12日 協会事務局 会議室
 - ・8月27日 協会事務局 会議室

【広報委員会】

- 委員会
 - ・8月9日 協会事務局 会議室
- KBMAニュースVol.62(夏号)
 - ・7月 発行予定

【総務厚生委員会】

- 委員会
 - ・8月19日 協会事務局 会議室
- 研修旅行
 - ・9月3日、4日 1泊2日 三重県/城下町・ぶらり松阪散策、熊野古道
- 平成25年度 第1回 定例会
 - ・8月2日 京都府中小企業会館 708会議室

会員の变更项目

【準会員】

- 入会
 - 株式会社 山本清掃
 - 代表者/山本敏裕
 - 〒612-8244
 - 京都市伏見区横大路千両松町196番地の1
 - TEL:075-623-5555 FAX:075-623-5511
 - (平成25年6月1日付)



コラム

《仏像の世界は「四つのステージ」で構成されている。》

● 願を叶えるために…

お釈迦さまがひいた仏教は、インドから中国へ韓国へ日本へ東南アジアへと広がり、その教えも弟子たちや、お釈迦さまを崇拜する人々の手で次第に深められていきました。

その中でお釈迦さま以外にも、人々の願を叶えるために様々な役割をもった、仏さまが生み出され、もともと古代インドで信仰されていた神々が仏教に取り込まれて行ったのです。そうして今からおおよそ2千年前、最初はお釈迦さまの仏像しかなかったものが、種類を増やし、今では数え切れないほどの仏像が作られるようになったのです。

現在では、仏像の世界に四つのステージがあると考えられています。それは、「如来・菩薩・明王・天」それぞれの特徴や役割を理解できれば、仏像をより楽しむ事ができるでしょう。

- 〈如来 如来 如来〉 長 真理にめざめたもの。悟りをひらいたもの。
- 〈菩薩 菩薩 菩薩〉 長 審理を求め修行中。次に悟りをひらくもの。
- 〈明王 明王 明王〉 長 教えに従わない者を、恐ろしい姿で教化する。
- 〈天 天 天〉 長 古代インドの神々が、仏の世界に入ったもの。



ビルメンテナンスのプロ集団に仲間入りしませんか?

私たちは多くの企業様の加入をお待ちしています。詳しくはホームページ(公社)京都ビルメンテナンス協会検索)をご覧ください。ご覧頂くか、協会事務局までご連絡なくお問い合わせください。